

## 令和 3 年度 公募提案型補助金交付決定団体及び実績報告

|          |   |  |           |              |
|----------|---|--|-----------|--------------|
| 1        | 団体名   | 芦屋ちゃいるど未来教室  |           |              |
|          | 企画名   | 講演 子どもの心も体も育む運動の重要性について  |           |              |
|          | 補助金交付予定額  | 50千円   | 補助金交付確定額  | 50千円         |
|          | 予定額と確定額に差異がある場合の理由  | —  |           |              |
|          | 事業内容  | 大阪大谷大学教育学部で幼児体育を専門分野に研究し、幅広い現場で指導・実績を行っている岡みゆき准教授を招き、乳幼児期、児童期の運動あそびの重要性について講演をして頂いた。子どもの運動あそびは近年「たくましい脳」を育成すると注目されており、体力・運動能力の向上だけでなく学力の向上にも繋がること、コロナ禍の中ストレスを抱えやすい子どもたちにとって有効な運動あそび、体操についても教えていただいた。当日は保護者が子どもと離れ、ゆっくりと講演を聞けるよう別室で保育サービスも実施した。 |           |              |
|          | 参加人数  | 48 名   | (内訳) 団体から | 33 名 一般 15 名 |
| 事業の成果・効果 | 当日は運動あそびの重要性以外にも生活リズムを整えること、文部科学省の「早寝、早起き、朝ごはん運動」についてもお話があり、保護者がより興味を持って聞いていた。講演では親子でふれあい、愛着形成ができるような親子ふれあい体操、地球びよんびよんという2分間の簡単なリズム体操の紹介、実演もあり、自宅に帰ってからも家族で楽しめるような工夫ができたと考える。保護者からは「今日から子どもとたくさん体を動かします!」というような積極的な声も多数あり、講演内容について十分理解してもらえたと感じている。 |  |           |              |

|          |  |  |           |                |
|----------|--|--|-----------|----------------|
| 2        | 団体名  | 芦屋市書道協会  |           |                |
|          | 企画名  | 第64回 芦屋市書道展  |           |                |
|          | 補助金交付予定額   | 50千円   | 補助金交付確定額  | 50千円           |
|          | 予定額と確定額に差異がある場合の理由   | —  |           |                |
|          | 事業内容   | 「第64回 芦屋市書道展」として広く市民に告知して募集し審査し2日間芦屋市民センターにて展示し市民の方に無料で鑑賞していただいた。本年はコロナ感染予防のため表彰式は中止となったが、幼・小学生・中学生・高校生には「協会特別賞」「協会賞」「奨励賞」「金」「銀」「銅」を表彰し大人には「片山萬年賞」「芦屋市長賞」「議長賞」「教育長賞」など多数の賞を表彰し表彰状と賞品を授与した。 |           |                |
|          | 参加人数   | 807 名  | (内訳) 団体から | 507 名 一般 300 名 |
| 事業の成果・効果 | 芦屋市制80周年記念事業としてまた長年の芦屋での書道活動を通じ地域の人々との交流と振興を深めた。また出品した幼児から大人の方はもちろんのこと他にも書道展に訪れ、書道文化に触れた市民も書道の持っている独特な芸術性に親しむことで、明日への励み日々の生活の活力を得られたと推察する。 |  |           |                |